

入学式式辞

一年生のみなさんご入学おめでとうございます。

みなさんは今日から戸倉小学校の一年生です。私は校長先生です。名前は宮原明人といいます。よろしくお願ひします。

校舎の南側にある桜の花が開き、みなさんの入学をお祝ひしています。

今、新型コロナウイルスという病気が世界中の人々を苦しめています。病気がうつらないように、今日も、マスクをしてもらったり、歌は歌わなかったりなど、いつもと違う入学式になってしまいました。

でも、二年生から六年生のおにいさん、おねえさん、そして全ての先生方が、みなさんの入学を楽しみに待っていました。一年生のみなさんとたくさん楽しい思い出を作りたいと思っています。

これからみなさんが戸倉小学校の一年生として、こんな子どもになってほしいと思うことを三つお話ししますのでよく聞いてください。

一つ目

病気やけがをしないようにして、元気に毎日学校へ来てください。

そのために、家では早寝早起きをします。朝ご飯をしっかり食べます。道路を渡る時は一度止まって右左の安全を確かめます。そして病気にならない、うつさないために、手洗いをしっかりします。

二つ目

お友達、おにいさんおねえさん、地域の方、みんなと仲良くしてください。

仲良くなるために何をしますか。笑顔であいさつをします。学校の中はもちろん、お家の中や町の中や道路などで、会う人みんなに笑顔であいさつができる一年生になりましょう。

三つ目

できることをたくさんふやしてください。

うまくできないこともあると思いますが、あきらめず何度も挑戦しましょう。困ったら誰かに助けてほしいと言いましょ。誰かが助けてと言ったら、手を貸してあげましょ。そして、みんなで何でもできる一年生になってください。

三つお話をしました。

毎日学校へ来ること、みんなと仲良くすること、できることをふやすことです。覚えておいてくださいね。

一年生のみなさん、これからお家の方にお話をするので、少しの間、静かに姿勢良く待っていてください。

さて、保護者のみなさま、お子様のご入学おめでとうございます。

今日の日を迎えるまで、お子様の成長を感じられる度に、喜びと共に、これまでのご苦勞を振り返られたことと思います。

本日より小学校での生活が始まるわけですが、うれしさと共に、新しいクラスの友だちと仲良くできるだろうかとご心配もおありかと思ひます。私たち教職員は、みなさまのご期待、願ひ、不安などを真摯に受け止め、お子さんの成長にとって何が大切かを一緒に考え、共に行動できるよう尽力してまいります。

千曲市の周辺では新型コロナウイルスの発症事例はありませんが、対岸の火事ではなく、いつ都会のような事態になるかも知れません。爆発的な感染拡大を防止することを最優先にすることが、子ども達、ご家族、地域の方々を守ることになります。今までの小学校生活とは異なり不自由な学校生活になったり、予定が急に変わったりすることがあるかと思ひますが、緊急事態であることをご理解いただき、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

私たち教職員は、子どもの困った気持ちに寄り添いながら、よさを見つけ、自分の力で困ったことを乗り越え、よさを伸ばしていけるよう指導支援します。学校での指導や子育てのことでわからないことや困ったことがありましたら、担任まで遠慮なくご相談ください。

一年生のみなさん、最後までしっかりお話を聞くことができましたね。明日から元気に学校へ来てください。そして、毎日学校へくること、みんなと仲良くすること、自分でできることをふやすことができる一年生になるように、一緒にがんばりましょう。

これで、私のお話を終わります。

令和二年四月六日

千曲市立戸倉小学校長 宮原明人